

アル・アクサ洪水第626日目：致命的なハーン・ユーニスでの「複雑な作戦」が、 Netanyahu のイランに対する「勝利」の時期尚早な祝賀を台無しにした。

Palestine Chronicle、2025年6月24日、脇浜義明訳



イランはカタールのアル・ウダイド空軍基地を標的とした。(Photo: video grab)

主要事項

* イラン軍は「勝利の告知」と名付けた報復作戦を開始、カタールの米軍基地を標的にした。これは米軍のイラン核施設攻撃への報復である。

* イスラエルはハーン・ユーニス市とその周辺の避難住民の殺害、援助物資搬入妨害、ガザ空爆と砲撃を続けて、ガザをますます破局へ追い込んでいる。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルは56,077人のパレスチナ人を殺害し、131,848人を負傷させた。その多くは女性と子どもである。

最新情報

6月24日 11:59 pm (パレスチナ時間)

* パレスチナ・クロニクル：ハーン・ユーニスとジャバリヤでイスラエル軍事行動が高まる中、パレスチナ抵抗勢力は、ガザ南部で複雑な待ち伏せ攻撃を行って、イスラエル兵5人を殺害し、15人を負傷させた。

6月24日 10:57 pm

* アル・カッサム旅団：我らの戦士が、ハーン・ユーニス南部で、「ヤッシン105」ロケットとRPG（携帯式ロケット弾）を使って、一軒の家に入ったイスラエル軍に待ち伏せ攻撃を仕掛けて、敵を死傷させた。その後、旧建築許可区域の建物を機関銃攻撃した。また、メルカヴァ戦車をシャワス爆破装置とヤッシン105ロケット弾で攻撃した。

6月24日 10:04 pm

*パレスチナ・メディア (医療筋を引用) : 明け方からのイスラエル軍の攻撃でパレスチナ人86人が死亡した。そのうち56人は支援物資配給を待っているときに殺害された。

*アル・クッズ旅団 : 我々は、ハーン・ユーニス市西部で、イスラエル軍の集団を迫撃砲で攻撃した。その後、イスラエル軍ヘリコプターが負傷兵を搬送するために飛んできた。

*パレスチナ・メディア : パレスチナ部族連合は、部族が国連機関と連携して、救援物資コンボイを警備すると発表した。そして住民に「死の罠」と呼ばれる怪しげな配給センターに近づかないように呼びかけた。

*パレスチナ・メディア : ガザ市南部のザイトゥーン地区の民家へのイスラエル軍の砲撃で、パレスチナ人女性1人が死亡した。

6月24日 7:13 pm

*イスラエル・メディア : 今日、ガザ回廊でパレスチナ戦闘員による複雑な待ち伏せ攻撃で、兵士3人が死亡し、7人が負傷—そのうち数人が重傷—した。報告によると、部隊は最初奇襲を受け、現場へ駆けつけた救援部隊が待ち伏せ攻撃にあった。二段構えの攻撃であった。戦闘で軍車両が燃えた。被害に遭った兵士の家族にはガザで起きた「困難な治安上の事件」という通知が届いたという。

6月24日 7:04 pm

*QNN (クッズ・ニュース・ネットワーク) : イスラエル軍はガザ市東のシェジャイヤ地区とアットゥファーフ地区を砲撃している。

6月24日 6:22 pm

*イスラエル運輸大臣 : 数日間の地域軍事的激化が一段落ついたので、イスラエルは、治安調整を条件に、ベン・グリオン空港の全面的再開を発表した。

*中国外務相 : 中国外務相はイランの主権と安全を強く支持すると述べ、「実際の継続する」停戦を求めた。中国政府は、米国とイスラエルとの緊張を高まる中、イランとの連携を示唆した。

*アル・カッサム旅団 : アル・カッサム旅団がハーン・ユーニス市東でイスラエル軍兵士と車両の列が侵攻するのを攻撃した映像を公開した。

*イスラエル・メディア : 停戦を宣言したにもかかわらず緊迫状態が続いているので、ネタニヤフ首相は国防大臣と主要閣僚や関係者と緊急電話会談を行った。

*ヤイル・ラピッド : 野党指導者ヤイル・ラピッドは、イランとは外交交渉を通じて核兵器取得を恒久的に阻止することを要求した。彼はまた人質返還の実現とガザ戦争の終結を強く求め、最近の米・イスラエルのイラン攻撃を「軍事史上最も目覚ましい事例の一つ」と称賛した。

6月24日 5:13 pm

*パレスチナ・クロニクル : イスラエルのイランのミサイル備蓄量、防空能力、防衛能力についての推定は絶えず変化する。これはイスラエルがイランの本当のことを明確に理解していないことを物語っている。また、最初のイスラエルのイランへの奇襲作戦は目的を達成しなかった。ロバート・インラケシュの最新論文を読みたい。(Robert Inlakesh, [“Guesswork and Propaganda: Israel Has No Idea about Iran’s Capabilities”, Palestine Chronicle, June 24, 2025](#))

6月24日 4:57 pm

*QNN : 今日夜明けからイスラエル占領軍のガザ回廊攻撃で88人のパレスチナ人が死亡した。そのうち56人は米国の配給センターで食料を受け取ろうとしていた飢餓に苦しむ人々である。

*アル・クッズ旅団 : 我々は、ハーン・ユーニス市中部のアル・カティバ・モスク付近で、あらかじめ設定していた樽爆弾を破裂させてイスラエル軍車両を破壊した。

*イランの大統領 : ペゼシュキアン大統領は、イスラエルは戦争目的を達成できなかったけれど、停戦を破らない限り、我々は停戦を守る。

6月24日 3:01 pm

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエルの戦闘機群が、イランとの停戦が効力を生じたと言われた数分後に、テヘラン近くのレーダー施設を攻撃した。

*イラン・メディア：テヘラン北部とマーザンダラーン州のバボルサル市で大きな爆発音が聞こえ、防空システムが作動したと言われる。

*チャンネル14：トランプ大統領は、イスラエル軍機は停戦を祝う「友好的祝砲」を送るために派遣されたのであって、イランを攻撃するためではないと、公けに保証する声明を出したが、イスラエル軍情報筋は、停戦後にイスラエル軍がイランの軍事施設を爆撃したことを確認した。

*アクシオス：トランプ大統領はネタニヤフ首相に自ら電話をかけ、イラン攻撃計画の中止を求めた。ネタニヤフはイスラエルが停戦違反だと見るものが存在するので、「限定的対応」が必要だと答えた。最初に計画していた攻撃目標リストからいくつかの標的を削除したけれど、イスラエルの小規模攻撃は続行している。

6月24日 2:36 pm

*ガザ保健省：援助物資配給所で被害に遭って病院に担ぎ込まれた人は、死者49人、負傷者197人である。飢えから配給所に行って被害にあった人の合計数は、死者516人、負傷者3,799人となった。

*米国大統領：トランプ大統領はイランとイスラエル両方が停戦違反したと非難し、とりわけイスラエルの行動に不満を表明した。彼はイランの核施設は「完全破壊した」と確認し、両者にエスカレートしないように求めた。

*イラン外相：アブバス・アラグチ外相はイランの攻撃は国連憲章51条に基づく合法的な自衛行為だと言った。イランの副大統領はイランはまだ軍事力のすべてを発揮していないと述べ、敵対的な国に対してイランの条件を押し付けるなど警告した。

*イラク首相：イラク首相は、カタール国首長タミムとの電話会談で、カタールとの全面的連帯を伝え、イランのカタール領（米軍基地）へのミサイルを非難した。

*タスニム通信：イランのアルボルズ州へのイスラエルの爆撃で革命防衛隊のモジタバ・カラミ大佐が死亡したと伝えられる。報道によれば、イスラエルは、現地時間で午前9時まで3波に分けてイラン国内を爆撃した。

6月24日 12:55 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、イスラエルのガザ回廊空爆によって、援助物資受給者の殺害も含めて、71人のパレスチナ人が死亡した。抵抗勢力は侵攻するイスラエル軍に対して新戦術を実施し、3人のイスラエル兵を殺害した。ガザ「支援」を装った虐殺が続く中、71人が死亡した。

6月24日 12:31 pm

*タス通信：ロシア政府は、イランとイスラエルの間の停戦合意を歓迎すると言った。また、ロシア政府は、多くの勢力が中東危機を利用してロシアとイランの関係を悪化させようとしていると警告した。ロシアはイランとの関係を発展させる意向であることを表明した。また、アブバス・アラグチ外相はプーチン大統領に米軍基地攻撃計画を通知していないことを明確にした。

6月24日 12:18 pm

*QNN：ラファ北西部シャクーシュ地区で、援助物資を求める人々にイスラエル軍が砲撃し、多くのパレスチナ人が死傷した。

*パレスチナ・クロニクル：イランの最高国家安全保障会議は、米国仲介の停戦が発効する数時間前に、ベエル・シェヴァなどへのミサイル攻撃を、レジスタンスにとって戦略的勝利と称賛した。

6月24日 11:57 am

*タス通信：ロシアのセルゲイ・ラブロフ外相は、中東を不安定化させる試み — 例えば軍幹部や科学者の暗殺 — は大きな混乱を引き起こすと警告した。彼は、イラン・イスラエル停戦から結論を出すのは時期尚早だと言ったが、ロシアは和平を支持すると述べた。

*IRIB（イラン共和国放送）：イラン国営テレビは、イランが停戦後にイスラエルにミサイルを発射したという報道を否定した。

*イスラエル・メディア：野党議員のガデイ・アイゼンコットはイランに対する政府の決定を称賛したが、イランは敗北していないと述べた。彼は、今の勢いを活かしてガザ戦争を終結させ、人質を取り返し、シリアとレバノンに新たな安全保障体制を確立することを求めた。

*チャンネル12：ネタニヤフ首相に近い政治家はイランは停戦違反していると非難し、責任を取らせることを要求した。

*イラク軍：自爆ドローンがタジ・キャンプなどいくつかのイラク基地に着弾し、レーダー・システムなどを破壊したと、イラク軍報道官が言った。

*イスラエル・メディア：ヨアブ・ガラント国防相は、停戦違反の疑いがあるとして、テヘラン中心部の政権の拠点を攻撃するように軍に指示したと発表した。

*QNN：ガザ回廊中部の人道支援センター付近でイスラエル軍の銃撃で、オマール・アブ・マローというパレスチナ人が死亡した。

6月24日 11:26am

*QNN：パレスチナ部族委員会はハーン・ユニスでUNRWAを支援する集会を開いた。

6月24日 11:05am

*UNRWA：ガザでは子どもが飢えている。先月ひと月だけで、重度の栄養失調で治療を受けた子どもは5,000人以上で、4月と比較して50%の増加、2月と比較して150%の増加である。

6月24日 10:58am

*QNN：イスラエル無人機がガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプを銃撃。

*イスラエル・メディア：チャンネル12とイスラエル軍ラジオ放送によると、イランからイスラエルへ向けて二発のミサイルが発射されたが、迎撃された。ハイファなど北部の地域で警報がなった。

*イスラエル民間防衛隊：ミサイルがハイファに向かっているのが検知された。民間人はシェルターに避難するように指示された。停戦が宣言されているが、軍は警戒態勢である。

*カン：イランとの12日間の戦争で死亡したイスラエル人は28人。

*イラク政府：運輸省は南部地域のイラク空域の閉鎖解除を発表し、全国の空港の運用再開に向けて作業が進行中だと述べた。

*イスラエル首相府：ネタニヤフ首相は米国の停戦提案を受け入れて、イスラエルは戦争目的、つまりイランの核脅威とミサイル脅威の解体を実現したと主張した。イランが停戦違反したら武力で仕返しすると警告した。

6月24日 10:14am

*レバノン・メディア：イスラエルの無人機がナバティエのクファルジャル・ショウキン道路を走行中の車を攻撃し、レバノン人4人が負傷した。

6月24日 9:39am

*ファルス通信：イスラム革命防衛隊は、西部のハメダン州で、イスラエルのモサドのために破壊工作を計画していた6人を逮捕したと発表した。

*イスラエル・メディア：イスラエル救急隊は、イランのミサイルがベエル・シェヴァの建物に直撃し、5人が死亡し、他に数人が負傷したと報告した。救急隊は瓦礫の下に人が埋まっていないか捜索している。

*ファルス通信：イランの国防相はロシアの国防相に、イランは侵略者を処罰しなければならず、和平の強制や押し付けは受け入れられないと、繰り返し言った。

*米国メディア：トランプ大統領はイランとイスラエル間の停戦は正式に発効したので、当事者はそれを守るように要請した。

6月24日 8:25am

*イスラエル・メディア：イランのファルス通信は、「イランの国防相はロシアの国防相に、イランは侵略者を処罰しなければならず、和平の強制や押し付けは受け入れられなく、繰り返し言った」と報じている。

6月24日 8:14am

*イスラエル・メディア：イスラエル救急隊は、ミサイル1発がベエル・シェヴァの建物に直撃し、4人のイスラエル人が死亡し、22人が負傷し、負傷者の中には重傷者がいると発表した。

*チャンネル12：ドローン1機がイスラエルの領空に入る前に迎撃された。

6月24日 8:09am

*イスラエル・メディア（アル・マヤデーオンで引用報道された）：イスラエルの予備役のヤトム・サミア少将は、停戦とイランの能力に関していくつかの批判的意見を発表した。彼は、イスラエルは「大きな代償を払い、何世代にもわたる傷を残して、僅か数年間の平穏を買った」と述べた。また、「イランの核計画が本当に破壊されたという確証はない」と不信感を表明した。そして、「停戦のタイミングをコントロールして決定したのはイランだ」と言った。

6月24日 8:01am

*パレスチナ・メディア：今朝ベエル・シェヴァは目覚めると異様な光景を見た。イランのミサイルで何棟かの建物が崩壊し、数知れぬ人が死亡、負傷、行く不明になっているのだ。

6月24日 7:59am

*クッツ・ニュース・ネットワーク：ヘブロン上空で占領軍の土地へ向かうイランのミサイルの一つが見えた。これは、今朝イスラム革命防衛隊が発射したミサイルだ。

6月24日 7:58am

*ファルス通信：今朝発射したイランのミサイルの標的はハイファ市とラマト・ダビド空軍基地であるという。

6月24日 7:52am

*イスラエル・メディア：民間防衛隊司令部は「事の終結」を発表し、警告を受けてシェルターに避難していた住民にシェルターを出る許可を与えた。

6月24日 7:51am

*イスラエル・メディア：エル・アル航空は2時間以上も上空を旋回しているが、まだ着陸許可を受けていない。

6月24日 7:36am

*チャンネル12：イスラエル空域は追って通知するまで閉鎖された。イスラエル民間防衛隊は北部の住民に安全な場所近くにいるように指示した。

6月24日 7:35am

*イスラエル・メディア：イスラエル空域は追って通知されるまで閉鎖。建物が崩壊したベエル・シェヴァでの救急隊活動は数時間続くと予測。下ガリラヤ、ナザレ地域、マルジ・イブン・アメルで空襲警報。停戦が発効したと思われた直後に6回目のミサイル一斉発射があった。

6月24日 7:26am

*イスラエル・メディア：イスラエル軍は第6回目のイランのミサイル攻撃を検知したと発表した。民間防衛隊は広範囲で空襲警報が発令されたと発表した。メディアは南部で爆発音が聞こえたと報道した。

6月24日 7:15am

*アル・マヤデーオン：停戦前の最後の攻撃はイランの攻撃で、イスラエルの北から南までの広範囲を標的にした。

6月24日 7:08am

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルとイランの停戦は午前7時に発効となった。これはトランプ大統領が先に発表したもので、停戦は12時間続き、その後正式に戦争終結に移行するという内容。

6月24日 7:05am

*チャンネル12：イランのミサイル1発が北部に着弾し、被害者が出た。今朝軍は第5波のミサイル発射を検知したと発表。民間防衛隊はミサイル発射を確認し、住民にシェルターへ避難せよと指示した。

6月24日 6:56am

*イスラエル・メディア：空襲警報が鳴って20秒後にミサイル1発がベエル・シェヴァに着弾。

6月24日 6:50am

*イスラエル・メディア：警報がエルサレム、西岸地区、ハイファ、テルアビブ、西岸地区入植地、その他イスラエル各地で鳴っている。

6月24日 6:41am

*イスラエル・メディア：イスラエル軍は第4波のミサイルが発射されたことを検知したと発表。

6月24日 6:33am

*イスラエル・メディア：現時点でベエル・シェヴァのミサイルによる死者は8人。

6月24日 6:30am

*チャンネル12：イランからのミサイルのため、イスラエル航空機は着陸許可が出ないので、上空を1時間以上も飛んでいる。

6月24日 6:23am

*イスラエル・メディア：ベエル・シェヴァ市の建物にミサイルが直撃し、3人のイスラエル人が死亡し、何人かが負傷した。

6月24日 6:15am

*イスラエル・メディア：ベエル・シェヴァ市の建物にミサイルが直撃し、1人のイスラエル人が死亡し、6人が負傷した。

6月24日 6:05am

*イスラエル・メディア：イラン・ミサイル直撃で、ベエル・シェヴァ市の建物が大きく破壊され、瓦礫の中から多くの負傷者が掘り起こされた。

6月24日 5:53am

*チャンネル12：イランのミサイルがベエル・シェヴァの7階建てビルを直撃し、大きな破壊を引き起こした。

6月24日 5:51am

*イスラエル・メディア：イスラエルの各メディアが、今日午前7時に停戦が発効する前にイランが最後のミサイル攻撃を仕掛けていると報道。

6月24日 5:49am

*イラン国営TV：イラン軍が、「征服の良き知らせ」作戦の成功後に、敵シオニストを停戦に追い込んだ。

6月24日 5:46am

*イスラエル・メディア：イランのミサイルの到着後イスラエル中部の各地で爆発音がした。

6月24日 5:44am

*ネタニヤフ：もうすぐイランとの停戦合意が発効するが、イスラエルは引き継いで自国の安全と行動の自由を維持すると宣言する。

6月24日 5:25am

*イスラエル・メディア：先ほどイスラエル民間防衛隊が、イランから発射されたミサイルを検知されたことを受けて、南のエイラートから北のメトゥラまでのイスラエル全土に早期警戒態勢が拡大されたと発表。

6月24日 5:21am

*イスラエル・メディア：今日午前5時15分にデモナ（原子炉の所在地）とネゲブ地域に空襲警報が発令された。その数分前に、ハイファとイスラエル北部全域で警報が鳴った。メディアがイスラエル北部と南部に向けてミサイルが発射されたと緊急報道したことを受けての措置である。

6月24日 5:17am

*イスラエル・メディア：早朝イスラエル軍がイランからのミサイルを検知したと発表した後、イスラエル全土で空襲警報が鳴った。

6月24日 5:13am

*イスラエル・メディア：今朝、イスラエル軍ラジオ放送がイランのミサイル攻撃が検知されたことを緊急報道した。イスラエル民間防衛隊はイスラエル南部が攻撃目標だと発表した。

6月24日 5:12am

*イラン国営TV：今朝、停戦発効前、イスラエルの攻撃で核科学者のモハンマド・レザ・セディギが殺害された。

6月24日 4:56am

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院とアル・アクサ殉教者病院の報告によると、ガザ回廊中部の支援物資配給所で物資配給を待っていた民間人の集団をイスラエル軍が攻撃して、24人のパレスチナ人が死亡し、数十人が負傷した。

6月24日 4:42am

*イスラエル・メディア：報告によると、イスラエルのイラン攻撃は止まった。

6月24日 4:21am

*イラン・メディア：イランのアラグチ外相は、「私は、最後の血の一滴を流して愛する祖国を守って警戒態勢を維持した勇敢な兵士たちに感謝する」と言った。

6月24日 4:14am

*アル・マヤディーン：ここ一時間ばかりテヘランは静かである。

6月24日 4:09am

*イラン・メディア：アラグチ外相は「もしイスラエルが遅くとも午前4時までに不法な侵略行為をやめれば、我々は攻撃を継続する意図はない。我々の軍事作戦を停止するかどうかの最終決定は後日行う」と述べた。

6月24日 3:55am

*アル・カッサム旅団：我々はジャバリヤ東部で軽量兵器を使ってイスラエル兵3人を殺害した。

6月24日 3:41am

*イラン・メディア：イラン・メディア「ヌール・ニュース」によると、テヘランとその西方のカラジ市で、今夜、この12日間で最大規模の爆発があった。トランプ大統領がテヘランとテルアビブの間で「一時停戦」合意が成立したと発表した時と同じ時間であった。この爆発事件の前に、イスラエル軍は2つの地域の住民に「速やかに自宅から避難せよ」と警告を出していた。警告では脅威の性質や正確な標的を明らかにしていなかったため、差し迫った攻撃や未発表軍事行動への懸念が高まった。イスラエルの警告と同時に、テヘランと北部都市のラシュトとウラミアで防空システムが作動したと、イラン・メディアが伝えた。迎撃機の慌ただしい動きがあったと現地報道があった。カラジ市の爆発に加え、テヘランの中部と北東部でもいくつかの爆発音があった。防空システムが慌ただしく動いたと、ファルス通信が報じた。

6月24日 3:37am

*パレスチナ・メディア：昨日の月曜日、夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊攻撃で、子ども・女性、援助物資を待っていた人を含めて47人のパレスチナ人が死亡した。これは2023年10月7日から続いているジェノサイドの一環である。イスラエル軍の攻撃は、家庭、避難民テント、市民の集会などを標的にして、ガザ回廊で死者と負傷者をどんどん増やしている。

6月24日 3:34am

*ヌール・ニュース：テヘランとカラジ市であった爆発は過去12日間で最大であった。

6月24日 3:30am

*米国メディア：米 국무省は米国民に、テロの脅威があるので、シリアへの渡航をしないようにと強く勧告した。

6月24日 3:26am

*チャンネル12：戦略問題大臣ロン・ダーマーが、イスラエルが米提案の停戦案に同意すると、マルコ・ルビオ国務長官に伝えた。さらに、ネタニヤフ首相とトランプ大統領が停戦内容に合意し、トランプがイスラエルの正式承認を得たと確認した。

6月24日 1:25am

*CNN：イランの上級高官はCNNに、イランは停戦提案を受けていないし、停戦理由も分からないと語った。高官は、イランは永続的平和が達成されるまで戦い続けると述べ、イスラエルと米国の停戦に関する発言は、イランの利益を破壊した攻撃を正当化するための「欺瞞」であると見做すと言った。「現に、今この瞬間も、イスラエルはイランを攻撃して

いるではないか。イランは敵のウソに耳をかすことなく、反撃強化をしようとしているところだ」と、高官が言った。高官の発言は、トランプ大統領が自分の Truth アカウントで「停戦」合意を発表したのに対応したもの。

6月23日 11:52 pm

*ロイター通信：地域緊張が高まる中、オマーン航空はマナマ、ドバイ、クウェートの発着便すべてを一時停止にした。

*ロイター通信：イラン高官はロイターに対し、米国とイスラエルは本当に交渉に復帰したいのであれば、まず軍事行動をやめるべきだと、言った。